



鋼管ビームや引出鉄構等の  
電車線支持物を設計製造

- 本社所在地：  
埼玉県川口市上青木西1丁目12番1号
- 事業概要：  
電車線支持物の設計製造等
- 常時使用する従業員：  
57名(2024年6月期)
- 現在の売上高：  
17億円(2024年6月期)
- 法人番号：  
1030001075335
- Web：  
<https://www.shintoko.co.jp>

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
望月一成

## 鉄道インフラを支えてきた技術を生かし100億企業を目指す

当社は1964年東海鋼業として設立して以来、鋼管ビームや引出鉄構等の電車線支持物の設計製造を通じて、60年以上に渡って、鉄道インフラの安全を支えてきました。創業理念である「製品の正確」「納期の厳守」「価格の低廉」の3原則を引継ぎながら、新しい技術を積極的に取り入れ、鉄道インフラを支える事業者の一員として、安心安全な社会の形成に寄与するとともに、新しい事業にも挑戦することで、100億企業を目指していきます。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2030年に売上高50億円、10年後の2035年には売上高100億円を達成できるよう、次の2点に取り組みます。

- 電車線支持物市場の全国トップ企業を目指す
- 電車線支持物の技術を生かし、レジリエンス分野への新分野展開を図る

### 課題

- 工場が手狭なため、ボトルネックとなっている組立工程の生産能力増強を図ること
- 電車線支持物で培った鋼構造物設計・製造の技術を生かし、シェルター等のレジリエンス分野への新分野展開を図ること
- 鉄道インフラを支える技術人材の採用・育成を図ること

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- 組立工程のボトルネック解消を目指し、第4工場を新設して、生産能力の増強を図ること
- 電車線支持物で培った堅牢な鋼構造物の設計・製造技術を応用して、シェルター等の試作開発やテストマーケティングを進めること
- 鉄道インフラを支える企業として持続的な経営を行うため、電車線支持物の設計・製造ができる技術人材の採用・育成を図ること

### 実施体制

- 代表である望月一成が中心となり、創業理念を引継ぎながらリーダーシップを発揮して全社を統率する
- 補助事業は、副社長の丸山大輔、生産管理部部長の島崎保則、製造部課長の阿部暁が、責任者として第4工場新設プロジェクトを牽引する
- 日頃から頻繁に幹部ミーティングを実施しており、補助事業の進捗や課題についても適時幹部間で共有し、現場メンバーと協力して補助事業を推進する